

電子添文

アプリ「添文ナビ」でお読みください



保証書付

取扱説明書

シチズン手首式血圧計
CH-657F

- ご使用前に本書を必ずお読みください。
- 本書は保証書を兼ねています。紛失しないよう大切に保管してください。
- ご使用中は必ず本書をお手元に置いてください。
- 取扱説明書および電子化された医療機器添付文書に従わない使用がなされた場合、および、勝手に何らかの修理、改造、分解、再調整がなされた場合について、製造販売業者は一切の責任を負うことができませんのでご注意ください。
- 本製品の使用目的は、健康管理のために収縮期血圧(最高血圧)及び拡張期血圧(最低血圧)を非観血的に測定することです。

1. 本体付属品

以下の物がそろっているかご確認ください。

- **本体**
- **収納ケース**
- **単4形アルカリ乾電池 2本 (モニター用)**
- **ポーチ(ブラックモデルのみ)**
- **取扱説明書/保証書**

収納ケースの開け方

収納ケースのツメに親指をかけ、手前に引きながらフタを持ち上げます。



2. 安全上のご願い

ご使用前の前に、この「安全上のご願い」をよくお読みください。

警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合
注意	人が傷害を負ったり、物的損害*の発生する可能性が想定される場合

*物的損害とは、家屋、家財および家畜、ペットにかかわる拡大損害を示します。

強制 必ず実行していただく「強制」内容です。

禁止 してはいけない「禁止」内容です。

警告

- ❗ **測定結果の自己判断、および治療は危険です。必ず医師の指導に従ってください。**
→ 自己判断は、病気の悪化につながるおそれがあります。
- ❗ **心臓疾患、その他循環器疾患、重度の血行障害のある方、ペースメーカーをご使用の方や乳腺切除した方、妊娠中の方は、医師の指導に従ってください。**
→ 体調不良をおこすおそれがあります。
- ❗ **電池の液が目に入ったり、皮膚に付着したときは、すぐに多量の水で洗い流し、医師の治療を受けてください。**
→ けがなどの原因になります。
- ⊘ **傷などの未治癒の手首に巻かないでください。**
→ 症状を悪化させるおそれがあります。
- ⊘ **治療中で点滴静脈注射や輸血をおこなっている手首に巻かないでください。**
→ けがや事故をおこすおそれがあります。
- ⊘ **病院内の麻酔ガスなど可燃性ガスの近くで使用しないでください。**
→ 引火の可能性があります。
- ⊘ **病院内の高圧酸素室や酸素テント内など高濃度酸素下では使用しないでください。**
→ 発火の可能性があります。
- ⊘ **分解・修理・改造をしないでください。**
→ 事故やけがのおそれや、本体が故障する原因になります。

- ❗ **本製品は電磁妨害 (EMD) に関して、特別な注意が必要です。必ず、EMD技術資料に記載されたEMD情報にもとづいて、使用してください。**
 - ・携帯電話および移動無線周波 (RF) 通信機器により、影響を受けることがありますので、30cm以上離して使用してください。
 - ・他の機器に密着させたり、重ねた状態で使用しないでください。

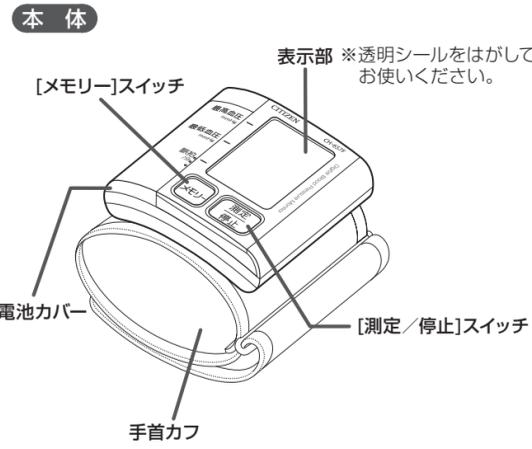
注意

- ⊘ **乳幼児や意思表示ができない方へのご使用はおやめください。**
→ 事故やけがの原因になります。
- ⊘ **他の医療機器や器具と接続又は併用しないでください。**
→ けがや事故をおこすおそれがあります。
- ⊘ **長時間連続して測定しないでください。**
→ うっ血、はれなどの原因になります。
- ⊘ **血圧測定以外に使用しないでください。**
→ 事故やけがの原因になります。
- ⊘ **血圧計の近くで、携帯電話などを使用しないでください。**
→ 誤作動をおこすおそれがあります。
- ⊘ **古い電池と新しい電池、種類のちがう電池を同時に使用しないでください。**
→ 漏液、発熱、破裂などをおこし、本体が破損する原因になります。
- ⊘ **本体に無理な力を加えたり、落としたりしないでください。**
→ 故障の原因になります。

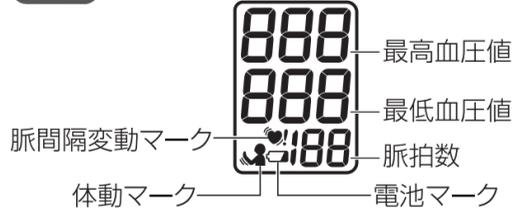
3. 血圧測定の基本事項

- ・測定前に5～6回深呼吸をし、リラックスして測定してください。(緊張時や、精神状態が不安定なときは、血圧が安定しません。)
- ・睡眠不足や便秘のとき、または運動や食事の後でも血圧は高くなります。
- ・飲酒の後や入浴直後には測定をおこなわないでください。
- ・尿意や便意があるときは、排尿や排便をすませてから測定してください。
- ・20℃前後の室温で測定してください。寒さは血圧を上昇させます。
- ・コーヒーや紅茶などを飲んだり喫煙した直後は、正しい値が得られません。
- ・連続して測定をおこなわないでください。手首がうっ血して正しい値が得られません。必ず間隔 (1分以上) をあけてから測定してください。
- ・正しい姿勢で安静にして測定してください。カフを心臓の高さに保ち、腕を動かしたり、話をしないでください。正しい姿勢が難しい場合はいつも同じ姿勢で測定してください。
- ・血圧は長期のデータを見るのが大切です。お薬 (血圧を下げる薬など) を服用した時間も考慮して、一日のうちで最も安定した状態が保てる時間帯を選んで、毎日できるだけ同じ時刻に測定しましょう。
- ・強い圧迫感などの異常を感じた時は[測定/停止]スイッチを押す、または手首カフを外してください。

4. 各部のなまえと機能



表示部



こんな機能があります

体動マーク……………測定中に手や手首などが動いて大きな圧力変化を検出したときに表示されます。

脈間隔変動マーク ……測定中の脈間隔が不規則な場合、測定終了後に表示されます。

5. 電池を入れましょう

1 電池カバーを外します



2 電池を入れます

⊕⊖の向きに注意して入れてください。
※必ずバネの出ている⊖側から入れてください。



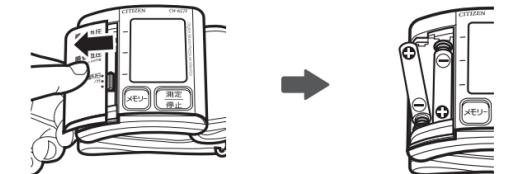
3 電池カバーを閉めます

カバーを押さえながら矢印方向にずらします。「カチッ」と音がするまで押し込んでください。



電池を取り出すときは・・・

電池カバーを外し、電池を取り出します。



こんなときは電池を交換しましょう

マークが表示されたら、お早めに電池を交換してください。(充電電池をご使用の場合は充電してください。)

→ **電池は2本同時に交換しましょう**



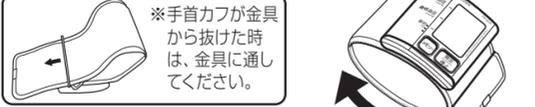
- ※ 電池を交換してもメモリーデータは保持されています。
- ※本製品にはモニター用電池 (動作確認用電池) が付属されています。
- アルカリ電池、ニッケル水素充電電池※を混ぜて使用しないでください。
- アルカリ電池、ニッケル水素充電電池以外は使用しないでください。
- ニッケル水素充電電池は専用の充電器で充電してからご使用ください。
- 使用済みの電池は、お住まいの自治体のルールにもとづいて正しく処分してください。
- ※ニッケル水素充電電池は、エネループをご使用ください。

6. 手首カフを巻きましょう

腕時計などを外しましょう。上着のそでをまくり上げるときは、腕が圧迫されないようにしてください。手首周囲が13.5cm未満の方、21.5cmを超えた方が測定した場合、正しく血圧を測定できない場合があります。

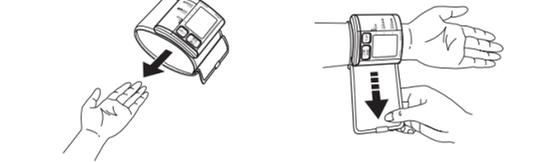
1 手首カフを広げます

手首カフを筒状に広げます。



2 手首カフを左手首に通します

表示部を手のひら側にしてください。手首に通したら、手首カフの端をひっぱります。



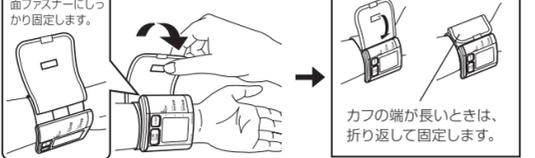
3 位置を確認します

手首のすじから1～2cmのところに手首カフの縁を合わせます。



4 手首カフをぴったり巻きつけます

手首カフの端を引いて、ぴったり巻きつけます。



右手首でも測定できます

ただし、血圧は左右で10mmHg程度の差が出る場合がありますので、毎回同じ側の手首で測定してください。

7. 正しい姿勢を確認しましょう

血圧は測定するときの姿勢や時刻によって変化します。毎日同じ時刻に、正しい姿勢で測ることが大切です。

1 姿勢を整えましょう

背筋をのばし、深呼吸してリラックスしましょう。

2 手のひらを上に向けて、力を抜きましょう

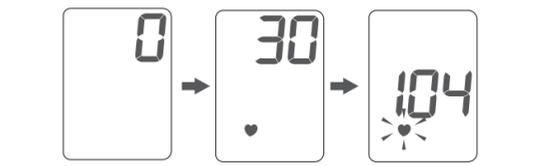
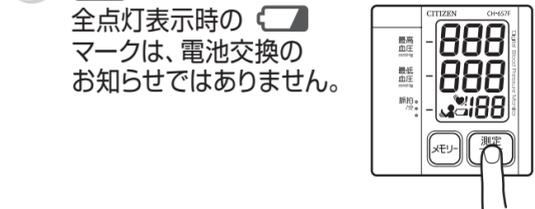
3 血圧計を心臓と同じ高さにしましょう

4 脚を組まないようにしましょう



8. 測定しましょう

1 [測定/停止]を押して測定を開始します



脈拍を感知すると♥マークが点滅します。

※ 測定を止めるときは、[測定/停止]を押して停止してください。[測定/停止]を押しても空気が抜けない場合は、手首カフを外してください。

2 測定結果が表示されます



測定後、[測定/停止]を押して電源を切ります。

※ 測定後に電源を切り忘れても、約3分後に、自動的に電源が切れます。

